令和5年度第3回理事会議事録

静岡県国民健康保険団体連合会

1 開催日時及び開催場所

令和6年2月2日(金)午前10時30分~午前11時58分グランディエールブケトーカイ4階「シンフォニー」 静岡市葵区紺屋町17-1

- 2 出席者の氏名
 - (1) 理事 13名

理事長 須藤 秀忠(富士宮市長) 副理事長 染谷 絹代(島田市長) 副理事長 田村 典彦(吉田町長) 前島 稔生(学識経験者) 常務理事 理 事 賴重 秀一(沼津市長) 小野 達也 (伊東市長) 中野 弘道 (焼津市長) 影山 剛士(湖西市長) 栁澤 重夫(御前崎市長) 仁科 喜世志 (函南町長) 太田 康雄(森町長)

藤嶋 悦郎 (静岡市食品国民健康保険組合理事長)

佐古 伊康(しずおか健康長寿財団理事長)

(2) 監事 3名

会 員 杉本 基久雄(牧之原市長)

星野 淨晋 (西伊豆町長)

会 員 外 畔村 勇次(公認会計士)

- 3 理事会の議事の経過及びその結果
 - (1) 理事会の成立

理事総数13名のうち13名の本人出席があり、規約第30条に規定する定数に達したため、理事会は有効に開催された。

(2) 理事長挨拶

・日頃から、理事・監事の皆様には、国保連合会の事業運営について、格別なお 力添えをいただいていることに感謝申し上げるとともに、本会の事業が順調に 運営されていることを報告申し上げる。

- ・国では医療 DX が積極的に推進されており、マイナンバーカードによるオンライン資格確認の用途拡大、今年12月には健康保険証の廃止及び医療介護全般に渡る情報を共有・交換できる全国医療情報プラットフォームの創設などの整備を進めることになっている。
- ・更に、こども医療費助成について、国民健康保険の国庫負担の減額調整措置が 廃止され、地方単独の医療費助成の現物給付化に向けた取り組みが始まってい る。
- ・国保総合システムの最適化に関するシステム改修に関しては、国の補正予算に 満額計上され、6年度より本格的な検討が始まることとなった。
- ・このような大きな動きの中で、医療機関や市町、国保組合の皆様と密接に関連 している本会としても、情報共有をし、意見を伺い、皆様の御協力を頂きなが ら、しっかりと準備していきたいと考えている。
- ・国保総合システムの更改の進捗状況は、年末年始にかけて次期システムへのデータ移行や端末入れ替えを行い、1月5日から問題なく稼働しており、引き続き、システムの安定稼働に努めていく。
- ・今後、介護保険審査支払システムや特定健診等データ管理システム等の更改が 予定されているので、保険者の皆様へ的確な情報提供を行い、円滑かつ確実な 移行が図れるよう取り組んでいく。
- ・今年度より新たに県及び後期高齢者医療広域連合から委託を受けて実施した事業では、希望する全ての市町に対して支援を実施することができ、一定の成果を上げることができた。
- ・来年度は、県及び広域連合の受託事業として「保険者努力支援制度に係る保険 者支援」と「保健事業と介護予防等の一体的実施に係る取組支援」に取り組ん でいく。
- ・今後とも、本会が「医療・保健・介護・福祉の総合専門機関」として保険者の 皆様に必要とされる連合会を目指して、新たな事業に取り組んでいく。
- ・本会を取り巻く環境は大きく変化しており、令和6年度は第3期中期経営計画 の最終年度にあたることから、第4期計画を策定するとともに、本会の将来の 組織の在り方を含めて経営戦略を前倒しで検討していく予定である。
- ・本日御審議いただきたい主な内容は、令和6年度の本会事業計画(案)及び予 算編成(案)についてである。
- ・令和6年度も引き続き保険者の共同体として、負託に応えられるよう、各事業 の推進に積極的に取り組んでいくので、御審議の程お願いしたい。

(3) 県国民健康保険課長挨拶

・「令和6年能登半島地震」による災害により被害にあわれた皆様に、この場を借り、心からお見舞い申し上げる。また、被災地支援に関し、保健師及び管理 栄養士の派遣について県健康局で調整しているが、市町の皆様に御協力いただ き厚く御礼申し上げる。

- ・日頃の国民健康保険及び介護保険に係る円滑な事業運営への尽力、本県の健康 福祉行政についての御理解と御協力に対する謝辞。
- ・県の国保運営方針について、平成30年度の国保制度改革に伴い策定され、本年度は2回目の改定時期を迎えており、これまでに県民意見の募集、国民健康保険法に基づく市町との協議等を行ってきた。今後、2月19日に県国民健康保険運営協議会へ改定案を諮り、運営協議会の答申を経て、改定・公表する予定となっている。市町の皆様にはこれまで改定手続に御協力をいただき、感謝申し上げる。
- ・特定健診や特定保健指導等の保健事業について、本年度の改定作業を経て、来年度は第3期データヘルス計画実施の初年度となり、県では、標準化の一環として設定した共通評価指標及び保険者努力支援制度の取組評価分に係る得点状況の現状分析や、先進事例の横展開を通じて、新たな計画に基づく各市町の取組支援を予定している。国保連合会においては、被保険者の健康の保持増進及び医療費適正化に資する市町保健事業への引き続きの支援をお願いしたい。
- ・介護保険の関係について、国保連合会には地域包括ケアシステムの推進及び介 護給付適正化の取組に多大な御理解と御協力を賜っている。
- ・来年度は、第9期県介護保険事業支援計画及び市町介護保険事業計画の初年度 となっているので、縦覧点検・医療情報との突合、介護給付適正化担当者説明 会の実施等、計画推進への御支援をお願いしたい。
- ・今後とも、国民健康保険、介護保険を始め、本県の健康福祉行政全般にわたり、 市町並びに国保組合、国保連合会の皆様と一層連携していくので、御協力の程 お願いしたい。

(4) 議長選出及び議事録署名人選任

規約第28条の規定に基づき、須藤理事長が議長となって議事を開始した。また、規約第31条の規定により、理事2名が議事録署名人に選任された。

(5) 議案及びその審議状況

議案

<報告事項>

•報告第1号 令和5年度静岡県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出補正予 算(第2次)

<議決事項>

- ・議案第1号 静岡県国民健康保険団体連合会諸規則の一部改正
 - 1 静岡県国民健康保険団体連合会理事長専決処分に関する規程 の一部を改正する規程

- 2 静岡県国民健康保険団体連合会減価償却引当資産管理運用規則の一部を改正する規則
- ・議案第2号 令和5年度静岡県国民健康保険団体連合会第2回通常総会提 出議案
 - 1 令和5年度静岡県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払 特別会計ほか5特別会計歳入歳出補正予算
 - 2 令和5年度静岡県国民健康保険団体連合会減価償却引当資産の処分
 - 3 令和5年度静岡県国民健康保険団体連合会退職給付引当資産の処分
 - 4 令和6年度静岡県国民健康保険団体連合会事業計画
 - 5 令和6年度静岡県国民健康保険団体連合会一般会計ほか7特 別会計歳入歳出予算
 - 6 令和6年度静岡県国民健康保険団体連合会事業運営資金積立 金の処分
 - 7 令和6年度静岡県国民健康保険団体連合会減価償却引当資産 の処分
 - 8 令和6年度静岡県国民健康保険団体連合会退職給付引当資産 の処分
 - 9 令和6年度静岡県国民健康保険団体連合会財政調整基金積立 資産の処分
 - 10 令和6年度静岡県国民健康保険団体連合会ICT等を活用した審査支払業務等の高度化・効率化のための積立資産の処分
- ・議案第3号 令和5年度静岡県国民健康保険団体連合会第2回通常総会の 招集
- ・議案第4号 事務局長の任免

②審議状況

<報告事項>

報告第1号: ○別添議案書の報告第1号により、事務局から報告説明があり、特に質疑はなかった。

<議決事項>

議案第1号: ○別添議案書の議案第1号-1から第1号-2により、事務 (議案第1号-1 局から提案説明があった。 から2まで)

(常務理事)

・今回の規則改正について説明する。報告第1号にあると おり国保会館のポンプについて早急に対応が必要であ ったため、理事長専決として今回は承認いただいた。その後、県に補正予算の報告をした際に、現在の理事長専決の規程では財産処分まではできないとの御指導を頂いた。県と相談した結果、財産処分を補正予算と同時に行わないことは望ましくはないが法的に問題はないため、今回の理事会で改めて規則改正をお願いすることとなった。私が本来気付くべきだったが、補正予算に係る財産処分ということで同時にできると判断してしまい、お詫び申し上げる。今後はこのようなことのないよう取り組んでいくので、よろしくお願いする。

○その後採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第2号: ○別添議案書の議案第2号-1から第2号-3により、事務 (議案第2号-1 局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員 から3まで) 異議なく原案どおり可決された。

議案第2号: ○別添議案書の議案第2号-4から第2号-5により、事務 (議案第2号-4 局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員 から5まで) 異議なく原案どおり可決された。

議案第3号: ○別添議案書の議案第3号により、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第4号: ○別添議案書の議案第4号により、常務理事から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

4 議長の氏名須藤 秀忠(理事長)

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和6年2月2日

議長

静岡県国民健康保険団体連合会 理事長

富士宮市長

議事録署名人

焼津市長

吉田町長